

歴史的文化遺産「かすみ堤」の保全が決まる

昔、暴れ川だった多摩川の水害を防ぐため築造された久地の「かすみ堤」は、今年2月に国土交通省の所管になり、将来も河川として保全されることになりました。

この「かすみ堤」は江戸中期に築造され、多摩川の治水の歴史を今に語る貴重な歴史的土木遺産でしたが、10年前に民間に売却されそうになりました。そこで「かすみ堤を保存する会」が中心になり署名運動を展開し、市議会では全会派一致により請願が採択されました。

高津区文化協会も「久地円筒分水につながる貴重な歴史的文化遺産を保全し整備する」ために署名運動に協力し、鈴木穆会長もこれらをテーマに講演会等も行い協力してきました。